



〈息子と2人で行った〉  
**アメリカ西部アドベンチャー  
 ドライブ旅行の記録(その6)**  
**10-Day Adventure Driving Tour  
 in the U.S.A. by Nory Koinuma**

### (第6回) あこがれのハリウッドと帰国への道

今回は、アメリカ旅行最後の観光地と出国・帰国までの2日間を紹介します。

#### 1. 第9日 (バーストリー～ロサンゼルス)

##### (1) ロサンゼルスまでの道のり (On the way to Los Angeles)

昨夜泊まったバーストリーからロサンゼルスまでは180kmくらいです。車なら1時間半強で着く距離なので、事故さえ起こさなければゴールは間近です。

ロサンゼルスというと、太平洋に面した温暖で風光明媚な場所という印象がありますが、今回の旅行で北と北東の2方向から2度にわたって市内に入る過程で、その印象とはちがう部分に気づきました。この方角から行くと、ロサンゼルスに着くまでに広大な砂漠地帯と荒れ果てた岩山を何度も越えなければなりません。車で走っていてもかなりきついこの地帯を昔の人は馬車や徒歩で踏破したわけです。西部開拓の夢があったからとはいえ、当時の過酷な旅の様子に思いを馳せると、胸が熱くなる思いがしました。

##### (2) 絶対に行きたかったハリウッド！ (Hollywood: Kingdom of Movie)

前夜の時点で国際空港に近い場所にホテルを確保できたので、今日は少しばかりロサンゼルス市内の観光をしようと思っていました。私のお目当ては、もちろん「映画の都」と呼ばれるハリウッドです。

目的地に近づくと、前方の山の斜面にあの有名な "HOLLYWOOD" の文字が見えてきました。いよいよその中心地に向かいます。ハリウッド通りにある駐車場に車を止め、スターの名前が刻まれた星形模様があしらわれた歩道を、有名スターの名前を探しながら歩いていると、いつの間にかたくさんの人だかりができて場所に着きました。そこはアカデミー賞の授賞式を行うことで有名な「コダック・シアター」でした。そして、そのすぐ近くには、スターの手形や足形が地面に刻まれた場所があることで有名な「グローマン・チャイニーズ・シアター」もありました。これらの場所に大興奮の私は、お目当てのスターの名前を探しては写真を撮って楽しんでいたのですが、洋画にまったく興味のない息子は終始無然とした顔をしており、後に「アメリカで一番つまらなかったところ」だと言っていました。



## 2. 第10日（ロサンゼルス国際空港～成田空港～自宅）

### (1) 無事にドライブを終了（Farewell to our good partner）



今日でレンタカーともお別れです。モーターはロサンゼルス国際空港のレンタカー返却所から5kmくらいのところにあつたので、最終日のドライブはあっという間に終わってしまいました。オドメーター（距離計）を見ると32,141マイル。スタート時は29,669マイルでしたから、10日間で実に**2,472マイル、3,955km**も走ったことになります。その間、事故や交通違反を起こすこともなく、パンクや故障で立ち往生することもなく、無事にドライブを終了することができました。

### (2) アメリカを去る（Leaving the United States）

レンタカー返却所からシャトル・バスに乗って空港に着くと、自動チケット発券機でチケットを入手して荷物を預けることにしました。ところがここでハプニングです。私のスーツケースが制限重量の50ポンド（約23kg）を4ポンドほどオーバーしており、荷物を少し減らせと言うのです。仕方なく、衆目にさらされながらスーツケースを開け、重そうな荷物のいくつかを機内持ち込のリュックに詰め込みました。

次の関門は出国手続きでした。同時多発テロ以来、飛行機に乗る際のセキュリティー・チェックが厳しいということは聞いていましたが、まさか上着や靴まで脱がされるとは思っていませんでした。その後、飛行機はほぼ定刻どおりの11:35に離陸し、夢のような10日間を送ったアメリカに別れを告げたのでした。

### (3) 日本に帰国（Back to Japan）

ロサンゼルスはサンフランシスコより南にあること、偏西風に逆らって飛ぶこと等の理由により、復路は往路よりも2時間弱飛行時間が長くなる予定でした。しかし、順調に飛んだために、到着予定時刻よりも30分早く成田空港に着陸しました。

あっけない入国審査を終え、スーツケースを受け取り、携帯電話を返却すると、あとは所沢行のリムジンバスに乗るだけです。ところが、チケット・カウンターに行くと、所沢行きはたった今出たばかりで、次のバスは1時間半後だとのこと。仕方がないので、待っている間に夕飯を食べることにしました。食べたものは…？それは待ちこがれていたチョコ～日本食のうどん（ミニカツ丼セット）でした！



### (4) 無事に帰宅（We're home!）

都内の渋滞で多少時間がかかったものの、リムジンバスはほぼ定刻に所沢に到着しました。妻が迎えに来てくれたので、荷物運びを手伝ってもらい、西武新宿線に乗って最寄り駅まで行き、そこから徒歩2分の我が家に着きました。「ふ～、無事に帰れてよかった～」それが私の偽らざる本当の気持ちでした。

<次回予告> 最終回の次回は旅のデータや学んだこと、感じたこと等を紹介します。